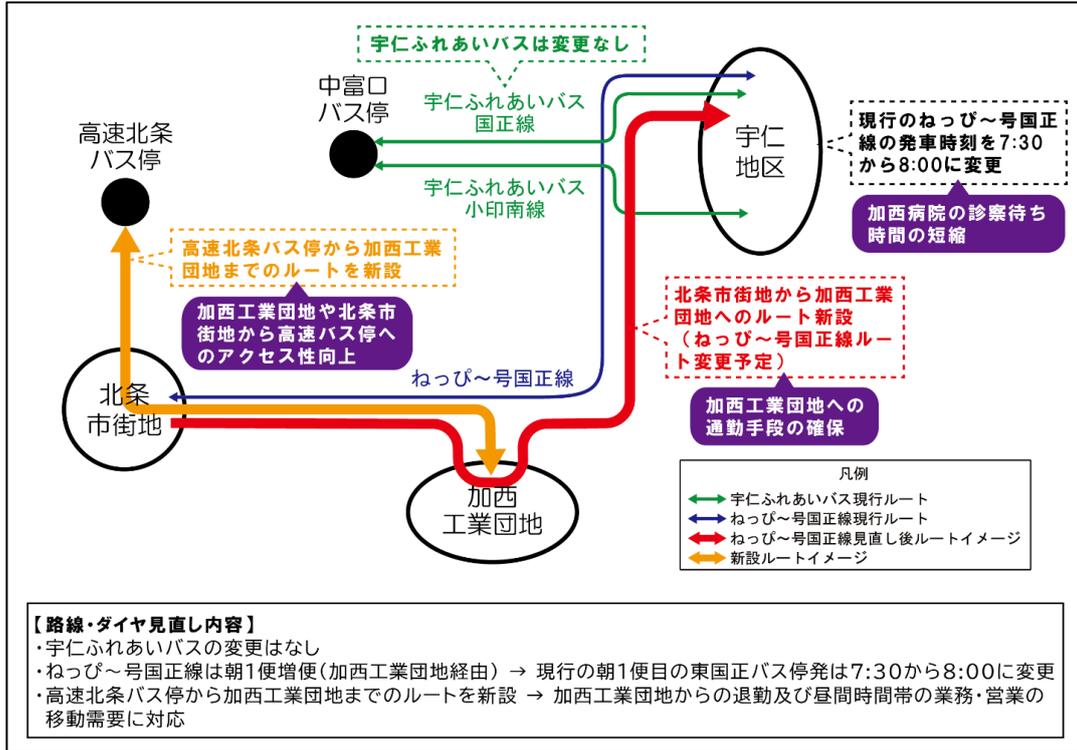


コミュニティバス路線・ダイヤ見直しの具体案について

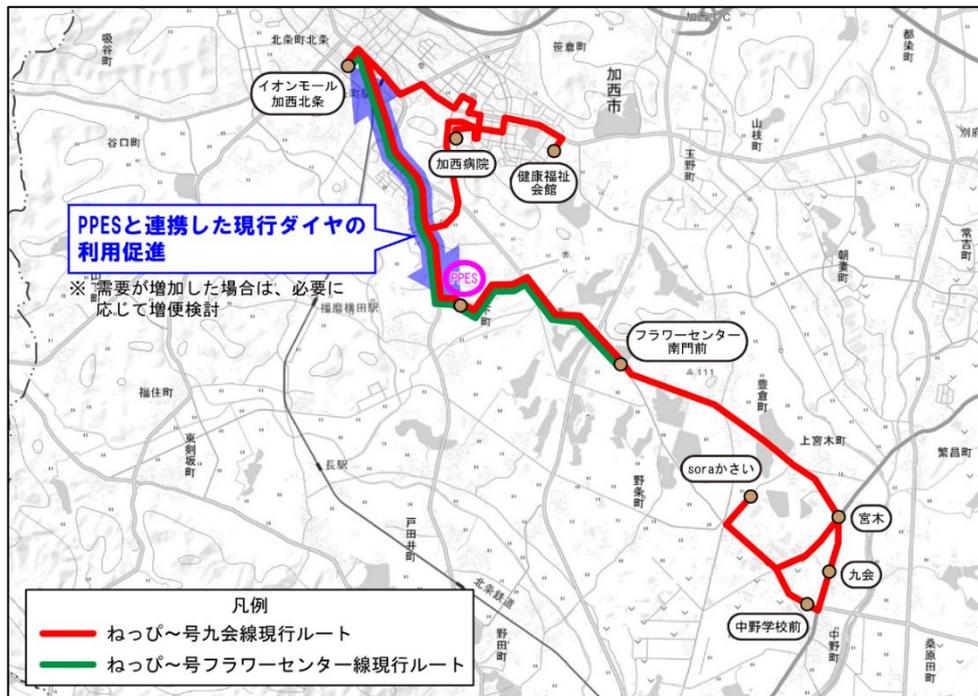
1. 第56回協議会内容

第56回協議会（令和7年1月24日（金）開催）にて承認を受けた、コミュニティバス路線・ダイヤの見直し案は、以下のとおりである。

■ ねっぴ〜号国正線の加西工業団地までのバス運行



■ ねっぴ〜号九会・フラワーセンター線の鎮岩工業団地行きバスの増便（朝・夜）



2. 第 56 回協議会以降を実施した検討について

コミュニティバス路線・ダイヤの見直し案のうち、「ねっぴ〜号国正線の加西工業団地までのバス運行」を検討するに当たって、第 56 回協議会における「高速北条バス停から加西工業団地へのバスの運行が開始すれば、タクシーの需要が無くなる恐れがある」という意見を受けて、以下の 2 点について調査を行った。

< 第 56 回協議会以降を実施した検討事項 >

- ・ 高速バス利用者へのアンケート調査
- ・ タクシー事業者へのヒアリング調査

(1) 高速バス利用者へのアンケート調査

中国自動車道で運行している高速バスを利用する方のうち、高速北条バス停で乗降する方を対象として、加西市内までの移動手段やその目的等をアンケートより調査を行った。

以下はアンケート調査の概要及び結果を示したものである。

○ 高速バス利用者アンケート調査の概要

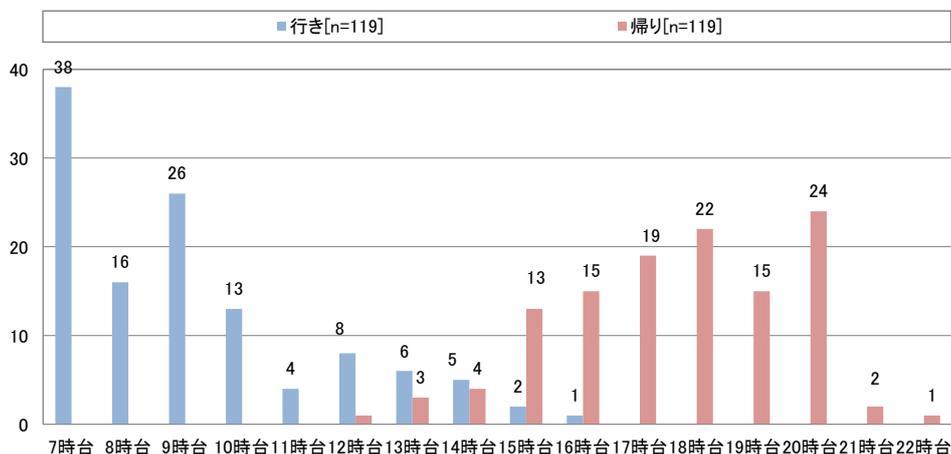
調査日：令和 7 年 2 月 17 日（月）～令和 7 年 2 月 21 日（金） ※平日 5 日間
調査時間：7:00～21:00（おおむね業務・営業でバスを利用する時間帯）
調査対象：高速バス利用者（高速北条バス停乗降者）
調査方法：調査員が高速北条バス停周辺で待機し、乗降客に対してヒアリングにて調査
回収数：延べ 209 人

○ 高速バス利用者アンケート調査結果

① 時間別利用者

回答者の利用時間は、行きでは「7時台」、帰りでは「20時台」の割合が高くなっている。

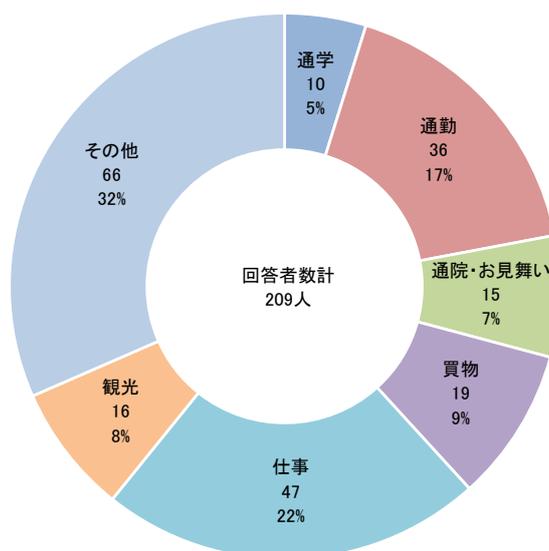
< 時間別利用者 >



② 移動目的

回答者の移動目的は、「仕事」や「通勤」の割合が約2割と高くなっている。また、その他の目的として「友人・知人と会うため」や「実家に帰省」も一定数いる。

< 移動目的 >



■「その他」の内訳

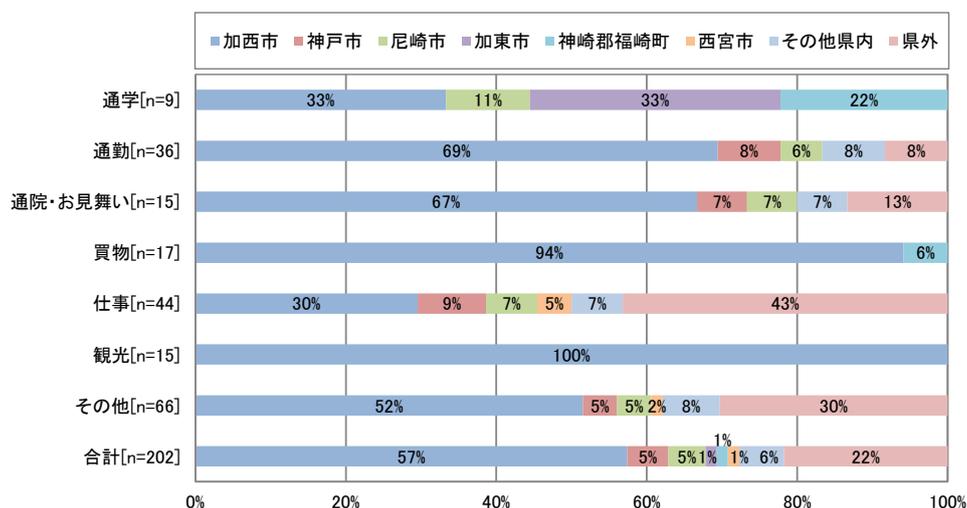
その他	合計
友人・知人と会うため	14
実家に帰省	13
私用	5
単身赴任	3
知人と会うため	3
息子(娘)に会いに行く	2
親戚の家	2
子供の所に行くため	2
受験の付き添い	1
友人の結婚式	1
姉の家	1
甲子園チケット引き換え	1
県関係のボランティア活動	1
空き家の整理	1
受験	1
合計	51

※無回答15人除く

③ 住所

回答者の住所は、全体で見ると「加西市在住」の割合が57%と最も高くなっており、次いで「県外」の22%となっている。目的別に見ると、通学や仕事（通勤以外）目的は県外や市外在住の割合が高く、約7割となっている。

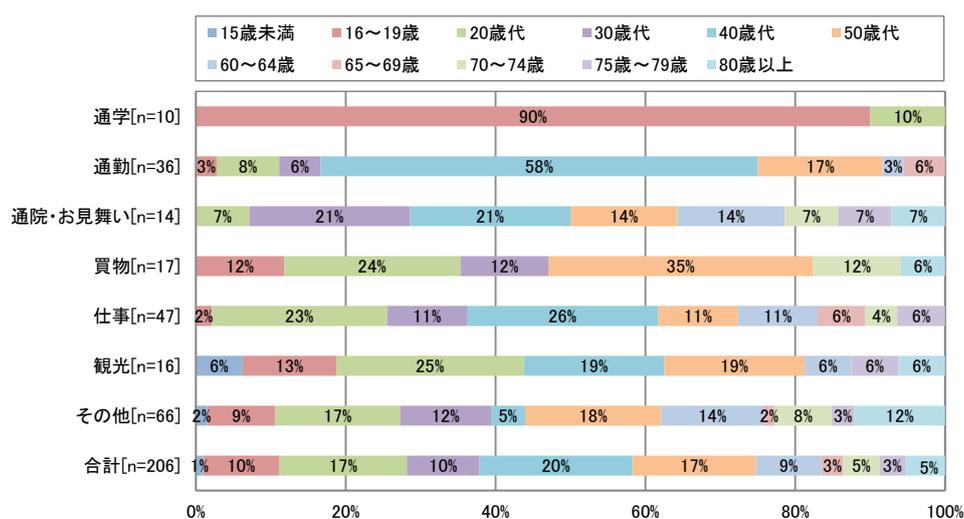
< 住所 >



④ 年齢

回答者の年齢は、全体で見ると16～64歳までがおおむね同程度となっているが、特に「40歳代」の割合が20%と最も高くなっている。目的別に見ると、通学目的では16～19歳、通勤目的では40歳代、買物目的では50歳代の割合も比較的高くなっている。

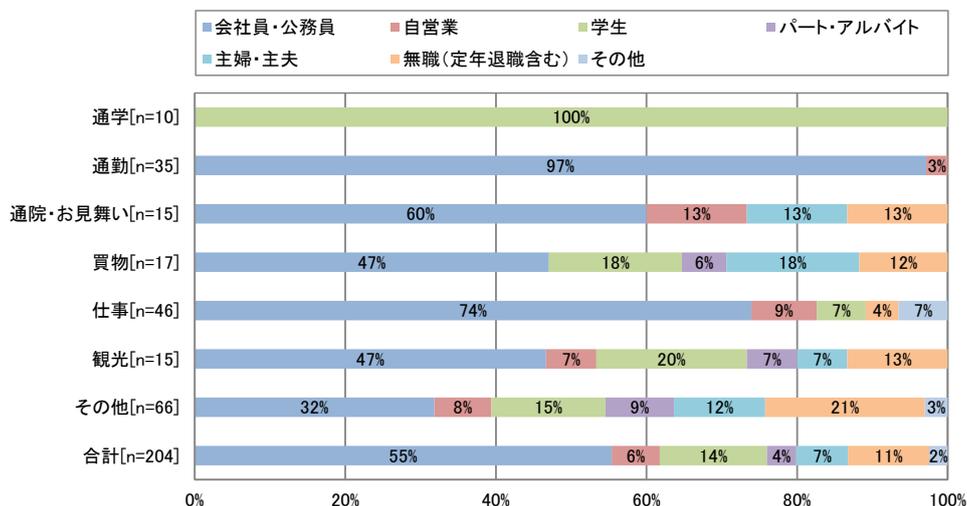
< 年齢 >



⑤ 職業

回答者の職業は、全体で見ると「会社員・公務員」の割合が半数以上となっている。目的別に見ると、基本的に会社員・公務員の割合が半数程度を占めているが、買物目的は学生、主婦・主夫、観光目的は学生の利用割合も比較的高くなっている。

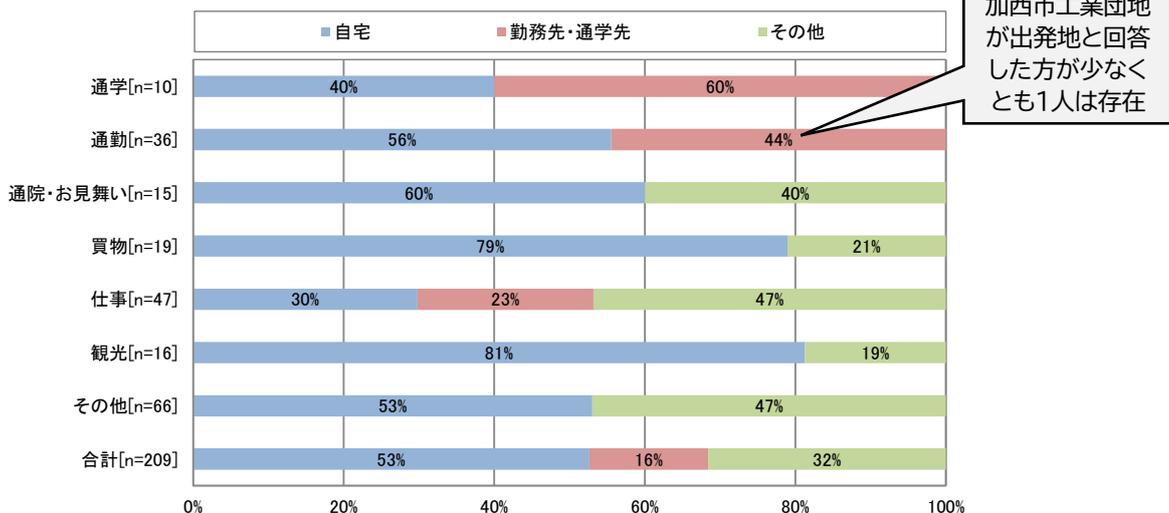
< 職業 >



⑥ 出発地

回答者の出発地は、全体で見ると「自宅」の割合が53%と半数程度となっている。目的別に見ると、通勤・通学の目的では「勤務先・通学先」の割合が高くなっている。

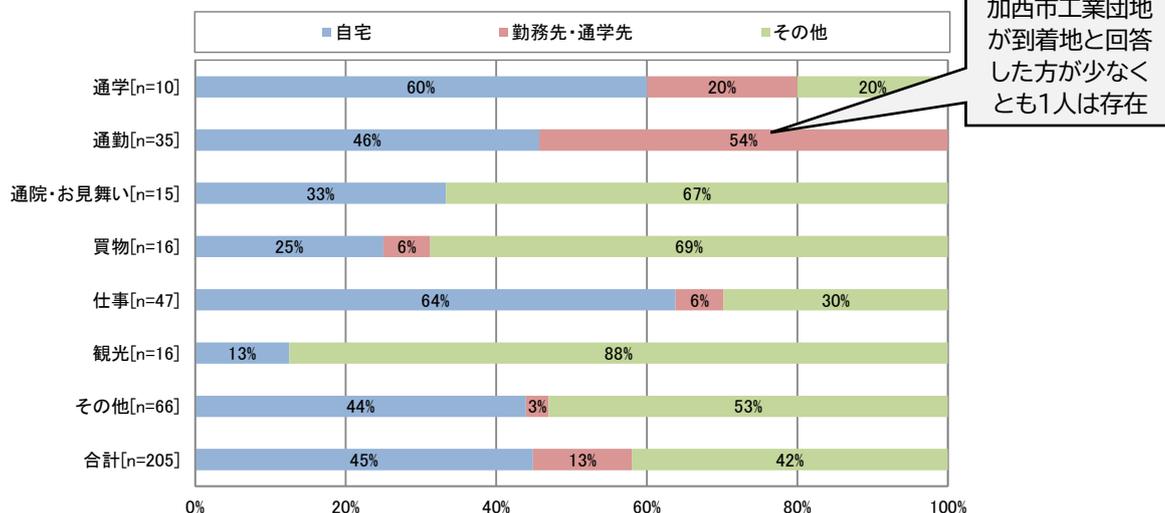
< 出発地 >



⑦ 到着地

回答者の到着地は、全体で見ると「自宅」の割合が45%と半数程度となっている。目的別に見ると、通勤・通学の目的では「勤務先・通学先」の割合が高くなっている。

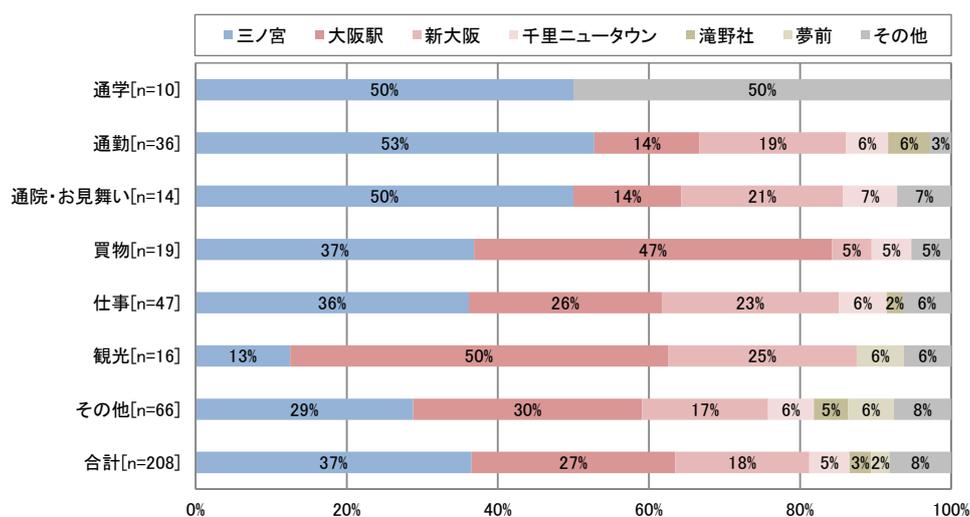
< 到着地 >



⑧ 乗降バス停（高速北条バス停以外）

回答者の乗降バス停は、全体で見ると「三ノ宮バス停」や「大阪駅バス停」、「新大阪バス停」、「千里ニュータウン」などの神戸・大阪方面が約8割とほとんどを占めており、大阪方面の方がやや多い。目的別に見ると、通学や通勤、通院・お見舞い目的では「三ノ宮バス停」の割合が高く、買物や観光目的では「大阪駅バス停」の割合が比較的高くなっている。

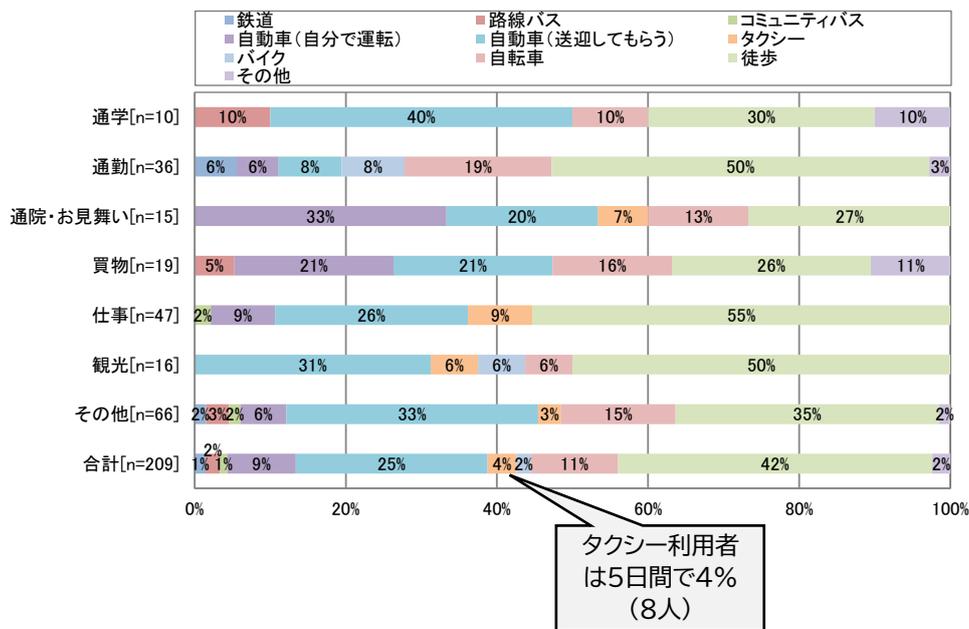
< 乗降バス停 >



⑨ 高速北条バス停まで（から）の主な移動手段

回答者の高速北条バス停まで（から）の主な移動手段は、全体で見ると「徒歩」の割合が42%と最も高くなっており、次いで「自動車（送迎してもらおう）」が25%となっている。目的別に見ると、全体的に「徒歩」の利用割合が高くなっているものの、通勤目的以外では「自動車（送迎してもらおう）」の割合も比較的高くなっている。

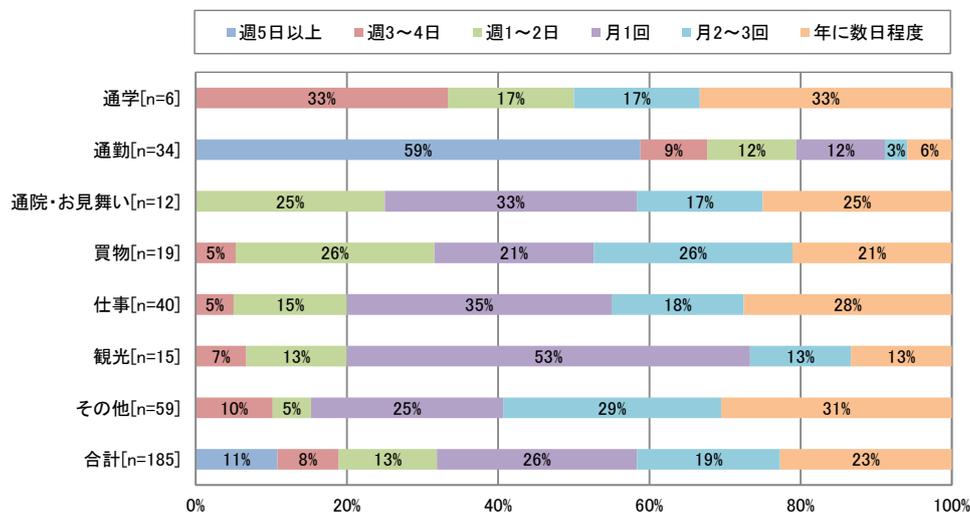
< 高速北条バス停まで（から）の主な移動手段 >



⑩ 高速バスの利用頻度

回答者の利用頻度は、全体で見ると「月1回」や「月2~3回」、「年に数日程度」といった比較的低頻度での割合が高くなっており、目的別に見ると、通学や通勤目的は比較的高頻度で利用しており、その他は低頻度となっている。

< 高速バスの利用頻度 >



(2) タクシー事業者へのヒアリング調査について

第 56 回協議会での意見や高速バス利用者アンケートでのタクシーの利用状況を踏まえて、加西市内で運行しているタクシー事業者 2 社（はくろタクシー、ファイブスタータクシー）へのヒアリング調査を行った。

以下はヒアリング調査の結果を示したものである。

① はくろタクシー

- ・加西市内では、北条町駅のロータリとはくろタクシー加西営業所の車庫でタクシーを各 1 台待機させている。
- ・高速北条バス停周辺でタクシーの待機はさせていない。ただ、待機はさせていないものの、一定のタクシー利用者は存在している。
- ・高速バス利用者は、タクシーで PPES や加西病院を利用することが多いが、福崎町への利用も見られる。加西工業団地を目的地とした移動としては多少あるものの、小野方面への移動の人が多。また、高速北条バス停からではなく、ルートイン加西から加西工業団地に移動する人の方が多い。
- ・新たに導入を検討している高速北条バス停から加西工業団地のバスについて、ルート上の各バス停で乗降させるのであれば、タクシー利用者のバス利用への転換が懸念される。→高速北条バス停～アスティアかさい～加西工業団地の3地点のみの運行であれば容認できるとのこと

② ファイブスタータクシー

- ・加西市内には2台のタクシーを常駐させている。そのうち1台は平日のみ高速北条バス停の北側路上でタクシーを待機させている。理由としては、特に需要が多いわけではないが、他に待機させる場所がないためである。
- ・以前は加西市内で5台のタクシーを加西織物会館等で常駐させていたが、コロナ禍以降は3台になり、現在ではさらに1台減らして2台となっている。
- ・高速バス利用者は、タクシーで加西病院やPPESが特に多く、その他にルートイン加西、個人の病院や千石などの企業、遠方では姫路駅や加古川駅などもよく利用がある。加西工業団地からの配車要請は、多くて週1回程度だと思われる。
- ・タクシー利用者は民間企業の年配の方が多く、利用者は当社に高速バスの到着時間を伝えて、それに合わせて配車することが多い。高速北条バス停から加西工業団地までの利用は無きにしても非ずといったところではあるが、むしろ加東市側から加西工業団地の利用が多い。
- ・新たに導入を検討されている高速北条バス停から加西工業団地のバスについては、ドアツードアという特長があるタクシーとの棲み分けはできているので、問題ないかと思われる。
- ・加東市や小野市では当社が運行主体となってデマンドタクシーを運行している。加西市でも同様の取組が出来ないかを検討いただきたい。

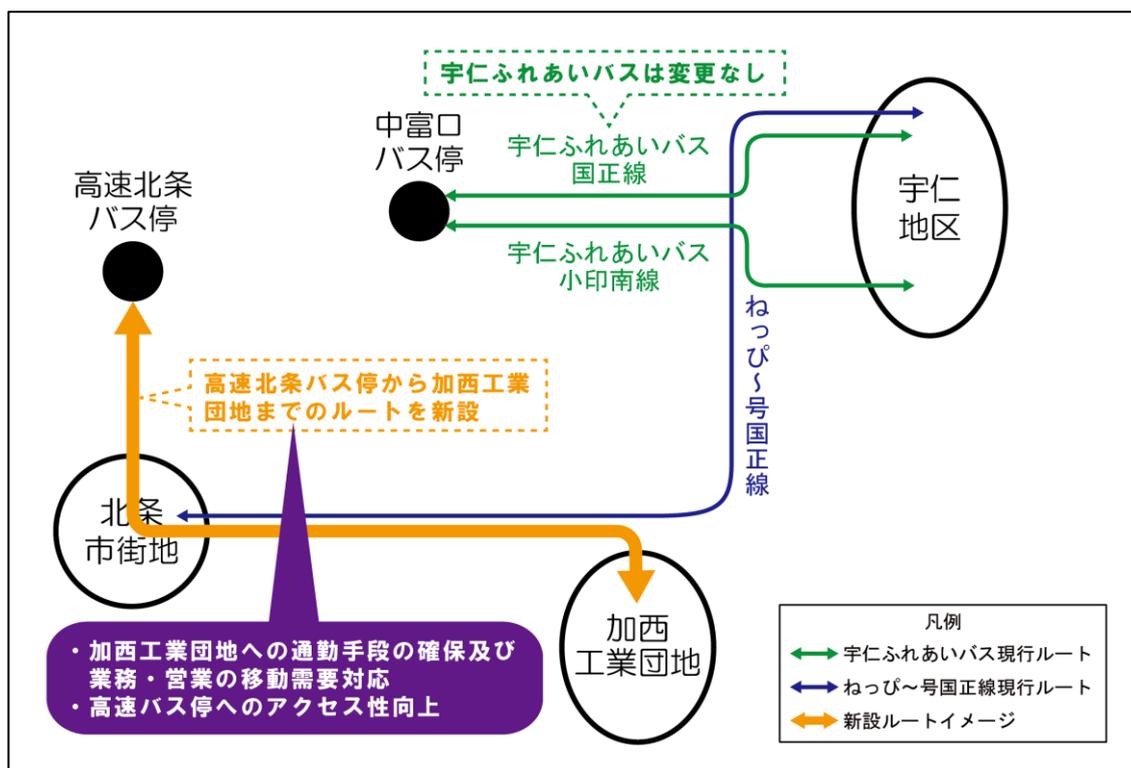
3. 「ねっぴ〜号国正線の加西工業団地までのバス運行」の具体案

(1) 見直し方針案

見直し案は以下のとおりであり、第1章に示す第56回協議会で提示した内容から、以下の変更及び対応方針とした。

- ・ねっぴ〜号国正線での加西工業団地経由をやめ、高速北条バス停、アステシアかさいバス停、加西工業団地バス停のみを結ぶ単独路線で運行する案に変更
- ・車両等の購入やリースにより新たに車両を準備する場合と、既存の「ねっぴ〜号」の車両を用いる場合の2パターンで検討
- ・既存のねっぴ〜号の車両（4台+予備車1台）を用いる場合、ねっぴ〜号市街地線の減便やねっぴ〜号国正線のダイヤ変更など、ねっぴ〜号全体のダイヤ改正が必要

< 見直し方針案 >



(2) 具体案の検討に向けて

具体案の検討に当たっては、以下の項目について関係者と引き続き検討していくこととする。

- ・ 運行ルート・バス停（運行ルートの設定、工業団地内新設バス停の検討など）
- ・ 運行時刻表（加西工業団地の通勤利用や高速バス利用者の営業・業務利用に合わせてダイヤ設定）
- ・ 使用する車両（車両等の購入やリースを行う場合と既存の「ねっぴ〜号」の車両を用いる場合の選択）
- ・ 車両等の購入やリースを行う場合は、ドライバーの確保が課題となってくるため、交通事業者と調整が必要
- ・ 既存の「ねっぴ〜号」の車両を用いる場合は、ねっぴ〜号市街地線の減便やねっぴ〜号国正線のダイヤ変更など、ねっぴ〜号全体のダイヤ改正が必要

(3) 今後のスケジュールについて

① 車両等の購入やリースを行う場合

- ・ 専用車両及び予備車両の確保及び、それに伴う行政負担の増加への対応の可否検討が必要
- ・ 予算スケジュールを考慮すると、令和8年10月頃の運行開始が目標

② 既存の「ねっぴ〜号」の車両を用いる場合

- ・ ねっぴ〜号全体のダイヤ変更の検討が必要
- ・ ねっぴ〜号全体のダイヤ変更や減便に伴う既存路線の利用者への周知期間が必要
- ・ 関係者と調整が整えば、比較的早期に運行開始の可能性あり



兵庫県の令和7年度新規施策である「生活交通ネットワーク再編検証」の補助金の活用も視野に入れつつ、令和8年度中の実証事業開始を目指す方向で検討

ねっぴ〜号国正線は、公共交通事業の路線評価において経済性・公共性ともに基準値以下となる「抜本的見直し」に該当していることから、引き続き宇仁ふれあいバスと連携した共存方法の検討や、ねっぴ〜号国正線の利用促進等、今後の在り方について検討を行っていく。

4. 「ねっぴ〜号九会・フラワーセンター線の鎮岩工業団地行きバスの増便」の具体案

(1) 対応方針

ねっぴ〜号九会・フラワーセンター線の鎮岩工業団地行きバスの増便に関しては、PPES と連携した利用促進を行うことで対応する。

・ PPES と連携した利用促進

(2) 対応案

ねっぴ〜号九会・フラワーセンター線の鎮岩工業団地行きバスの増便については、今後のPPES等からの需要増加が見られた場合に、必要に応じて対応を検討することとする。現時点では以下のようなチラシを作成して、掲示板（デジタルサイネージ・クリップボードなど）での案内や、HP、社内メールなどによる社員や外部社員へのバス利用案内などにより対応を行う方針とする。

エコ通勤のいいところ

時間の有効利用ができます。
電車やバスでは通勤すれば、車内で読書もできます。車通勤の「渋滞でイライラ」からも解放されます。

健康増進にもつながります。
徒歩や自転車通勤が健康的なのはもちろん、電車やバスでの通勤も、駅やバス停までは徒歩や自転車がお勧めです。目指せ、エコ通勤でダイエット!

安全・安心に通勤できます。
朝夕の通勤・帰宅の時間帯は交通事故の多発時間帯でもあります。公共交通を利用すれば、交通事故に遭遇する危険性が減りますし、事故の加害者になることもありません。

おまけ
電車やバスで通勤すれば、仕事帰りに「ちょっと一杯」も大丈夫。でも、飲みすぎにはご用心。

エコ通勤にご協力を
毎日エコ通勤するのは難しい。そんなときは、週1回でもエコ通勤をしてみませんか。
例えば、浜松市民のわずか5%が車利用をほんの少し控えるだけで、浜名湖の5分の1の距離に植林するのと同じ効果が得られます。
※浜松市の90%が1年を通じて毎日約10kmの移動を車からバスに変えた場合の値です。

あなたの「エコ通勤」が地球環境の保全につながっているのです。

浜松市役所 都市整備部 交通政策課
〒430-8652 浜松市中区元城町216番地の4
電話 053-457-2441 FAX 053-457-2345
E-mail:kotsu@city.hamamatsu.shizuoka.jp

「エコ通勤」とは…
エコ通勤とは、自家用車ばかりでなく、電車やバス、自転車、徒歩などを上手に使うことで「環境にやさしい交通手段で通勤する」ことです。

交通手段を変えてみる
電車やバスなどの公共交通はエコ社会の「優等生」。市内には54の鉄道駅と3000を超えるバス停があります。意外と身近なところにバス停があるかもしれません。車以外の通勤方法を考えてみませんか?

サイクル&ライドをしてみる
バス停まで歩くのが大変なら駐輪場のあるバス停を探してみよう!バス停まで自転車で行って、そこからバスに乗り換えて通勤。これがサイクル&ライド(C&R)。市内にはC&R用の駐輪場が33箇所あり、さらに毎年増やしています。駐輪場の設置箇所は「浜松市サイクルアンドライド」で検索できます。

エコ通勤してみませんか?
車通勤する日は時間帯をずらして渋滞を回避。渋滞のイライラもなく、燃費も向上。市内の主要渋滞箇所を紹介します。
●国道152号 東区馬込大橋付近～中区通尺付近
●国道257号 中区葵町付近～中区成子付近

時間をつらしてみる
天気の良い日は徒歩や自転車で通勤してみませんか?浜松市は日照時間が全国トップクラスなので、とてもエコ通勤しやすい環境にあります。

徒歩、自転車にしてみる